



【報告】(祝) ダブル受賞『防災学習コンクール』

こんにちは。

岐阜県立大垣南高等学校長の 種田 昭彦(おいだ あきひこ)です。

「高校入試」の実施により、本日(3月12日(木))は久しぶりの登校日でした。

●皆さんの声が校舎内に響き渡っているのを聞いて、改めて『学校らしさ』を実感した一日となりました。

●また、登校制限によりなかなか思うように活動することが出来なかった「部活動」がここ最近では再開され、活動場所を訪問すると気持ちの良い【挨拶】で迎えてくれてとても清々しい気持ちになります。

(今後に向けては、)「もっと元気よく」&「部活動の活動場所以外でも進んで」挨拶を行うことが習慣化されることを期待します。

◆(さて前置きが長くなりましたが、)このたび「家庭クラブ代議員(1年)」が中心となって取り組んだ【防災学習】が、県より次の二つ賞をいただきました。(添付写真あり)

◇「家庭クラブ代議員」(代表)

河合喬介さん(1年1組) 梶原瑠夏さん(1年2組)

松川葵音さん(1年5組) 山口莉菜さん(1年5組)

杉江柚菜さん(1年6組)



●『最優秀賞』『高校生防災アクション』[岐阜県教育委員会 主催]

本日、岐阜県教育委員会の担当者2名が来校され、家庭クラブ代議員(1年)が代表して『賞状(最優秀賞)』を受け取りました。(添付写真あり)

高い評価を受けた理由としては、防災に関する講話を単に聞くだけではなく、「VRによる浸水疑似体験」や「AI語り部との対談」が行われたり、文化祭の際には「防災食の試作」に取り組んだりするなど、生徒の関心を高める工夫がされていること。



●『みんなが選んだ特別賞』『防災活動大賞公開選考会』[清流の国ぎふ、防災・減災センター 主催]

先日の日曜日(3月8日)に、岐阜県庁内において、家庭クラブ代議員(1年)がポスター発表(添付写真あり)を行いました。その結果、『賞状(みんなが選んだ特別賞)』を受け取りました。

引率教員からは、さまざまな年代や立場の方からの質問等に対して、緊張しながらもしっかりと対応していたという報告を聞きました。

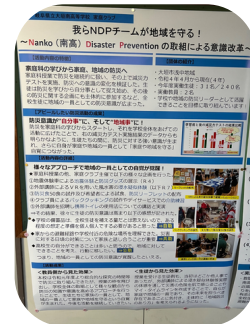


●昨日の【3月11日】は『東日本大震災』の発災日でした。

「災害」を『他人事』ではなく『自分事』として捉えること。

「災害」は『自宅』にいる時だけではなく『自宅外』にいる時にも起こり得ること。

●これらのことを教訓とし、本校では引き続き『防災学習』の充実に努めていきます。



写真・文 大垣南高等学校長の 種田昭彦(おいだ あきひこ)



岐阜県立大垣南高等学校

言うなかれ本日学ばずとも来日ありと

〒503-8522 岐阜県大垣市浅中2丁目69番地

☎0584-89-2331

🌐 <https://school.gifu-net.ed.jp/ogkminami-hs/nanko/>